

《挑戦！まつだマイスター検定》

小規模保育事業
予算額 767万円



改修予定施設

女性の就業率の上昇や子育て応援賃貸住宅への転入者などにより、保育施設入所希望者の増加が見込まれるため、既存の施設を改修し、0～2歳までを対象とした小規模保育所を新たに整備します。

[2か年事業]
防災行政無線デジタル化事業
予算額 1億5,056万円



平成31～32年度の継続事業として、国の法令改正による防災行政無線のデジタル化への移行にあわせ、屋外拡声子局に到達範囲が広い高性能スピーカーを搭載し町内全域に放送が聞こえるよう整備します。

[4か年事業]
松田小学校整備事業(木の学校づくり)
予算額 1億1,533万円



国が推進する木の学校づくり先導事業を活用し、松田小学校新校舎建設工事の設計に着手します。地域や地球環境に配慮した機能的で使いやすく、将来の多様な学習活動に利用可能な設計を行い、安全に配慮して校舎等建設に取り組みます。

道路新設改良整備事業
予算額 3億297万円



良好な居住環境の向上を図り、住み良いまちづくりを実現するために、権利者の理解と協力を得ながら、安全で快適な道路環境を整備します。今年度の主要事業は、小学校付近の道路拡幅を実施し、安全かつ円滑な交通の確保、さらに、歩道設置による通学児童の安全対策に取り組みます。

新松田駅周辺整備推進事業
立地適正化計画策定
予算額 1,205万円



駅周辺整備イメージ

平成30年度に策定した「新松田駅周辺整備基本構想・基本計画」に基づき、整備の実現に向けた勉強会などを開催するための支援業務を実施します。また、町における生活サービスの維持や向上、行政コストの削減などを目的としたコンパクトなまちづくりを目指すための計画を策定します。

平成31年度は、主にこれらの事業を実施します！

女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業(地方創生推進事業)
予算額 3,267万円



女性が輝き活躍するまちづくりのため、町創生推進拠点施設(旧松田土木事務所)において、民間活力を導入し、雇用の創出や多世代交流、子育て支援や起業支援に取り組み、定住人口の確保・増加につなげていきます。

県西地域活性化プロジェクト推進事業(地方創生推進事業)
予算額 2,138万円



未病改善を主なテーマに、県西地域のネットワーク化に向けた駅周辺の案内・アクセス機能の強化や、東京オリンピック・パラリンピック2020を見据えたインバウンド環境を構築する国際交流事業を展開します。

町民文化センター自主事業
予算額 500万円



複合拠点施設としてリニューアルした町民文化センターにおいて、コンサートなどの自主事業を開催することで、教育・文化振興の更なる発展に寄与し、賑わいの復活と地域経済の活性化を図ります。

平成30年度 松田町一般会計補正予算の主な内容

一般会計補正予算(第8号)

既定の歳入歳出予算に280万円を増額
平成31年1月25日専決処分 平成31年3月7日承認

歳入	自主事業収入(町民文化センター)	280万円
歳出	自主事業経費(町民文化センター)	280万円

一般会計補正予算(第9号)

既定の歳入歳出予算から1億8,172万円を減額
平成31年3月7日議決

歳入	商工費国庫補助金	109万円
(主なもの)	土木費国庫補助金	△1億103万円
	消防費国庫補助金	300万円
	松田小学校整備に対する寄附金	1,000万円
	町債(交通安全施設整備)	△5,520万円
歳出	町民文化センター施設工事	284万円
(主なもの)	プレミアム付商品券事業	109万円
	新松田駅南口駅前広場整備事業	△1億4,140万円
	洪水ハザードマップ作成委託料	606万円
	教育施設整備基金積立金	1,000万円

●平成30年度一般会計予算総括表

補正前の予算額	補正額	補正(第9号)後の予算額
51億2,805万円	△1億7,892万円	49億4,913万円

福祉課福祉推進係の窓口では、聴覚障がい者の方が手続きしやすいように、あるものを導入しています。それは何でしょうか(答えは次号)。
①筆談用の電子メモパッド ②ゆびさし会話シート ③補聴器 ④手話ができるロボット